

数値目標

※各数値目標の評価基準は、別添の【参考資料1】_細目評価基準による。

目標の
ポイント

- 第3期：調査研究の実績強化により、外部研究資金の採択率向上等の成果
- 第4期：「情報発信の強化」とメリハリを付けた設定
 - ⇒ 技術相談対応や情報発信の目標の上積み
(研究成果を社会実装することで、事業者や府民への還元)
 - ⇒ 論文投稿や外部研究資金の応募・実施等は据え置き
(人的資源を考慮)

設定の
考え方

- 【原則】
 - ・積算可能な目標については、第3期（R2～4）の3か年平均により設定
 - ・総合評価を受ける目標については、4段階評価における3以上に統一
- 【調整事由】
 - ①個別具体的に研究所の人的資源や施設等の稼働率を考慮して検討
 - ②積算対象の見直し

第3期までの実績

受託研究の実施件数：80件以上（20件/年）

分野	第1期 平均	第2期 平均	R02 実績	R03 実績	R04 実績	3か年 合計	3か年 平均	R05 見込み
環境・自然関連	1	2	6	7	2	15	5	1
農林関連	15	15	12	10	18	40	13.3	15
水産関連	2	1	3	4	4	11	3.7	1
食品関連	1	3	3	2	1	6	2	3
合計	19	21	24	23	25	72	24	20

数値目標 1
(目標値改)

第4期数値目標（案）

受託研究の実施件数：88件以上（22件/年） ..調整①

評価	基準（定量性）		
V	大幅に上回る	設定値の 130 % 以上	29～
IV	上回る	設定値の 110 % 以上 130 % 未満	25～28
III	順調	設定値の 90 % 以上 110 % 未満	20～24
II	やや不十分	設定値の 70 % 以上 90 % 未満	16～19
I	不十分	設定値の 70 % 未満	～15

数値目標 2
(評価基準改)

受託研究に対する利用者の総合評価の平均値：4以上（5段階評価）

項目	第1期 平均	第2期 平均	R02 実績	R03 実績	R04 実績	3か年 平均	R05* 見込み
総合評価	4.5	4.5	4.7	4.8	4.8	4.8	4
その他の項目 (最小～最大)	3.4～ 4.9	3.6～ 4.8	4.1～4.7	4.4～5.0	4.5～4.9	4.1～5.0 (3か年の 最小～最大)	-

受託研究に対する利用者の総合評価の平均値：3以上（4段階評価） ..原則

評価	基準（定量性）		
V	大幅に上回る	3.6以上 - 4.0 (満点の 90 % 以上 100 %)	
IV	上回る	3.2以上 - 3.6未満 (満点の 80 % 以上 90 % 未満)	
III	順調	2.8以上 - 3.2未満 (満点の 70 % 以上 80 % 未満)	
II	やや不十分	2.4以上 - 2.8未満 (満点の 60 % 以上 70 % 未満)	
I	不十分	2.4未満 (満点の 60 % 未満)	

数値目標 3
(目標値改)

事業者からの技術相談対応件数：1,800件（450件/年）

分野	第1期 平均	第2期 平均	R02 実績	R03 実績	R04 実績	3か年 合計	3か年 平均	R05 見込み
環境関連	26	13	29	35	41	105	35	22
農林関連	89	103	124	189	133	446	148.7	140
水産関連	91	118	137	123	125	385	128.3	111
食品関連		218	169	137	158	464	154.7	142
生物多様性関連	154	28	26	31	36	93	31	18
その他		12	13	16	30	59	19.7	17
合計	360	492	498	531	523	1,552	517.3	450

事業者からの技術相談対応件数：2,080件（520件/年） ..原則

評価	基準（定量性）		
V	大幅に上回る	設定値の 130 % 以上	676～
IV	上回る	設定値の 110 % 以上 130 % 未満	572～675
III	順調	設定値の 90 % 以上 110 % 未満	468～571
II	やや不十分	設定値の 70 % 以上 90 % 未満	400～474
I	不十分	設定値の 70 % 未満	～399

数値目標

※各数値目標の評価基準は、別添の【参考資料1】_細目評価基準による。

目標の
ポイント

- 第3期：調査研究の実績強化により、外部研究資金の採択率向上等の成果
- 第4期：「情報発信の強化」とメリハリを付けた設定
 - ⇒ 技術相談対応や情報発信の目標の上積み
(研究成果を社会実装することで、事業者や府民への還元)
 - ⇒ 論文投稿や外部研究資金の応募・実施等は据え置き
(人的資源を考慮)

設定の
考え方

- 【原則】
 - ・積算可能な目標については、第3期（R2～4）の3か年平均により設定
 - ・総合評価を受ける目標については、4段階評価における3以上に統一
- 【調整事由】
 - ①個別具体的に研究所の人的資源や施設等の稼働率を考慮して検討
 - ②積算対象の見直し

第3期までの実績

事業者への情報発信回数：2,800回以上（700回/年）

項目	第1期 平均	第2期 平均	R02 実績	R03 実績	R04 実績	3か年 合計	3か年 平均	R05 見込み
環境関連	—	—	36	53	66	155	51.7	45
農林関連	—	—	228	234	282	744	248	180
水産関連	—	—	434	431	382	1,247	415.7	360
食品関連	—	—	110	128	94	332	110.7	90
生物多様性関連	—	—	12	9	5	26	8.7	5
その他	—	—	7	32	11	50	16.7	20
合計	—	—	827	887	840	2,554	851.3	700

数値目標 4
(目標値改)

第4期数値目標（案）

事業者への情報発信回数：3,400回以上（850回/年）…原則

評価	基準（定量性）		
V	大幅に上回る	設定値の130%以上	1105～
IV	上回る	設定値の110%以上130%未満	935～1104
III	順調	設定値の90%以上110%未満	765～934
II	やや不十分	設定値の70%以上90%未満	595～764
I	不十分	設定値の70%未満	～594

数値目標 5
(継続)

行政依頼事項に係る調査研究課題に対する大阪府からの総合評価の平均値：3以上（4段階評価）

	第1期 平均	第2期 平均	R02 実績	R03 実績	R04 実績	3か年 平均	R05 見込み
総合評価	3.5	3.4	3.47	3.59	3.44	3.5	3

行政依頼事項に係る調査研究課題に対する大阪府からの総合評価の平均値：3以上（4段階評価）…原則

評価	基準（定量性）
V	大幅に上回る 3.6以上 - 4.0 (満点の90%以上100%)
IV	上回る 3.2以上 - 3.6未満 (満点の80%以上90%未満)
III	順調 2.8以上 - 3.2未満 (満点の70%以上80%未満)
II	やや不十分 2.4以上 - 2.8未満 (満点の60%以上70%未満)
I	不十分 2.4未満 (満点の60%未満)

数値目標 6
(継続)

農業大学校養成科卒業生のうち就農就職希望者の農業関係就職率を中期目標期間中の平均で95%以上

項目	第1期 平均	第2期 平均	R02 実績	R03 実績	R04 実績	3か年 合計	3か年 平均	R05 見込み
農業関係就職希望者(名)	21	20	19	15	14	48	16	15
農業関係就職(名)	17	19	18	15	14	47	15.7	15
就職率者(%)	80.7	98.8	94.7	100	100	—	97.9	100

農業大学校養成科卒業生のうち就農就職希望者の農業関係就職率を中期目標期間中の平均で95%以上

評価	基準（定量性）
V	大幅に上回る (農業関係就職率) 100% および 就農者率(※) 70%以上
IV	上回る (農業関係就職率) 100%
III	順調 (農業関係就職率) 90%以上100%未満
II	やや不十分 (農業関係就職率) 70%以上90%未満
I	不十分 (農業関係就職率) 70%未満

※就農者率…就職した者のうち、就職先が親元就農、雇用就農である者の割合。

数値目標

※各数値目標の評価基準は、別添の【参考資料1】_細目評価基準による。

目標の
ポイント

- 第3期：調査研究の実績強化により、外部研究資金の採択率向上等の成果
- 第4期：「情報発信の強化」とメリハリを付けた設定
 - ⇒ 技術相談対応や情報発信の目標の上積み
(研究成果を社会実装することで、事業者や府民への還元)
 - ⇒ 論文投稿や外部研究資金の応募・実施等は据え置き
(人的資源を考慮)

設定の
考え方

- 【原則】
 - ・積算可能な目標については、第3期（R2～4）の3か年平均により設定
 - ・総合評価を受ける目標については、4段階評価における3以上に統一
- 【調整事由】
 - ①個別具体的に研究所の人的資源や施設等の稼働率を考慮して検討
 - ②積算対象の見直し

第3期までの実績

数値目標7
(積算対象改)

地域社会への貢献活動の実施件数(件) : 560件以上(140件/年)

- 数値目標7または12へ ←
- 数値目標13へ ←
- 数値目標7 ←
- 数値目標7 ←
- 数値目標7または12へ ←

内容	第2期 平均	R02 実績	R03 実績	R04 実績	3か年 合計	3か年 平均	R05 見込み
一般府民、教員等への講師対応	94	36	50	69	155	51.7	-
技術研修、学校の実習・演習等への対応	46	25	19	51	95	31.7	-
外部機関等への役員・委員派遣	9	10	8	8	26	8.7	-
機材貸出・施設提供	16	11	14	19	44	14.7	-
企画展等の開催	2	4	9	9	22	7.3	-
合計	167	86	100	156	342	114	140

数値目標8
(評価基準改)

報道資料の提供件数 : 160件以上(40件/年)

(変更点)
同一内容で、複数掲載されても、1件とカウントする。

	第1期 平均	第2期 平均	R02 実績	R03 実績	R04 実績	3か年 合計	3か年 平均	R05 見込み
件数	53	45	47	48	61	156	52	50
(メディア掲載件数)	20	18	19	19	14	52	17.3	(-)

数値目標9
(継続)

競争的外部研究資金による調査研究課題の実施及び応募件数 : 320件以上(80件)

	第1期 平均	第2期 平均	R02 実績	R03 実績	R04 実績	3か年 合計	3か年 平均	R05 見込み
合計件数	82	103	91	92	97	280	93.3	80
うち実施件数	34	41	41	48	42	131	43.7	-
うち応募件数	48	62	50	44	55	149	49.7	-
採択数	16	18	23	16	25	64	21.3	-
採択率(%)	34	29	46	36	45	-	-	-

第4期数値目標(案)

地域社会への貢献活動の実施件数(件) : 280件以上(70件/年) ..調整②

※外部機関等への役員・委員派遣、機材貸出・施設提供のほか、講義を伴わない視察見学対応や常設展等を含む。

評価		基準(定量性)	
V	大幅に上回る	設定値の130%以上	91~
IV	上回る	設定値の110%以上130%未満	77~90
III	順調	設定値の90%以上110%未満	63~76
II	やや不十分	設定値の70%以上90%未満	49~62
I	不十分	設定値の70%未満	~48

報道資料の提供及び掲載件数 : 180件以上(45件/年) ..調整①

評価		基準(定量性)	
V	大幅に上回る	(提供件数)90%以上 かつ 掲載件数23件以上	41~
IV	上回る	(提供件数)90%以上 かつ 掲載件数19~22件	41~
III	順調	(提供件数)90%以上	41~
II	やや不十分	(提供件数)70%以上 90%未満	32~40
I	不十分	(提供件数)70%未満	~31

競争的外部研究資金による調査研究課題の実施及び応募件数 : 320以上(80件) ..調整①

評価		基準(定量性)	
V	大幅に上回る	設定値の130%以上	104~
IV	上回る	設定値の110%以上130%未満	88~103
III	順調	設定値の90%以上110%未満	72~87
II	やや不十分	設定値の70%以上90%未満	56~71
I	不十分	設定値の70%未満	~55

数値目標

※各数値目標の評価基準は、別添の【参考資料1】_細目評価基準による。

目標の
ポイント

- 第3期：調査研究の実績強化により、外部研究資金の採択率向上等の成果
- 第4期：「情報発信の強化」とメリハリを付けた設定
 - ⇒ 技術相談対応や情報発信の目標の上積み
(研究成果を社会実装することで、事業者や府民への還元)
 - ⇒ 論文投稿や外部研究資金の応募・実施等は据え置き
(人的資源を考慮)

設定の
考え方

- 【原則】
 - ・積算可能な目標については、第3期（R2～4）の3か年平均により設定
 - ・総合評価を受ける目標については、4段階評価における3以上に統一
- 【調整事由】
 - ①個別具体的に研究所の人的資源や施設等の稼働率を考慮して検討
 - ②積算対象の見直し

第3期までの実績

数値目標10
(継続)

競争的外部研究資金による調査研究課題に対する外部有識者からの総合評価（中間・事後）の平均値：3以上（4段階評価）

	第1期 平均	第2期 平均	R02 実績	R03 実績	R04 実績	3か年 平均	R05 見込み
総合評価（課題数）	3.2	3.4	3.4（6）	3.4（6）	3.2（6）	3.3	3
中間評価（課題数）	3	3.4	3.3（4）	3.2（3）	3.2（3）	3.2	-
事後評価（課題数）	3.3	3.6	3.4（2）	3.5（3）	3.2（3）	3.4	-

数値目標11
(継続)

学術論文や学会等での発表の件数：480件以上（120件/年）

	第1期 平均	第2期 平均	R02 実績	R03 実績	R04 実績	3か年 合計	3か年 平均	R05 見込み
学術論文	33	36	41	43	26	110	36.7	30
学会等発表	77	117	79	118	98	295	98.3	90
合計	110	153	120	161	124	405	135	120

数値目標12
(新規)

新規

数値目標13
(積算対象改)

事業者向け研修会などへの講師派遣件数：220件以上（55件/年）

	第1期 平均	第2期 平均	R02 実績	R03 実績	R04 実績	3か年 合計	3か年 平均
件（回）	-	-	39 (105)	51 (122)	71 (137)	161 (364)	53.7 (121.3)

第4期数値目標（案）

競争的外部研究資金による調査研究課題に対する外部有識者からの総合評価（中間・事後）の平均値：3以上（4段階評価）・・・原則

評価	基準（定量性）
V	大幅に上回る 3.6以上 - 4.0 (満点の90%以上 100%)
IV	上回る 3.2以上 - 3.6未満 (満点の80%以上 90%未満)
III	順調 2.8以上 - 3.2未満 (満点の70%以上 80%未満)
II	やや不十分 2.4以上 - 2.8未満 (満点の60%以上 70%未満)
I	不十分 2.4未満 (満点の60%未満)

学術論文や学会等での発表の件数：480件以上（120件/年）・・・調整①

評価	基準（定量性）	
V	大幅に上回る 設定値の130%以上	156～
IV	上回る 設定値の110%以上 130%未満	132～155
III	順調 設定値の90%以上 110%未満	108～131
II	やや不十分 設定値の70%以上 90%未満	84～107
I	不十分 設定値の70%未満	～83

セミナー・展示会・体験会等の主催・共催回数：320回以上（80回/年）

評価	基準（定量性）	
V	大幅に上回る 設定値の130%以上	104～
IV	上回る 設定値の110%以上 130%未満	88～103
III	順調 設定値の90%以上 110%未満	72～87
II	やや不十分 設定値の70%以上 90%未満	56～71
I	不十分 設定値の70%未満	～55

外部からの講演・講義依頼の受諾件数：360件以上（90件/年）・・・調整②

評価	基準（定量性）	
V	大幅に上回る 設定値の130%以上	117～
IV	上回る 設定値の110%以上 130%未満	99～116
III	順調 設定値の90%以上 110%未満	81～98
II	やや不十分 設定値の70%以上 90%未満	63～80
I	不十分 設定値の70%未満	～62